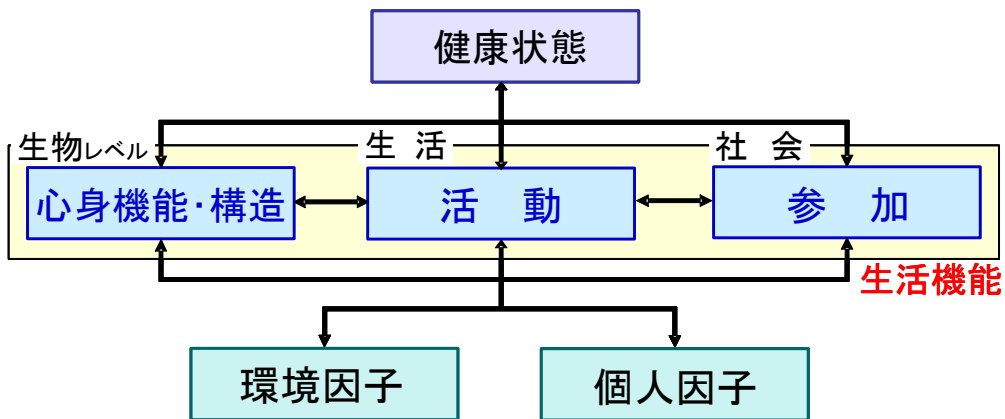


# ロボット介護機器の効果

大川弥生（産業技術総合研究所）

## ICFーロボット介護機器の「人」への影響をみる枠組みー

生活機能モデル（ICF・WHO、2001）

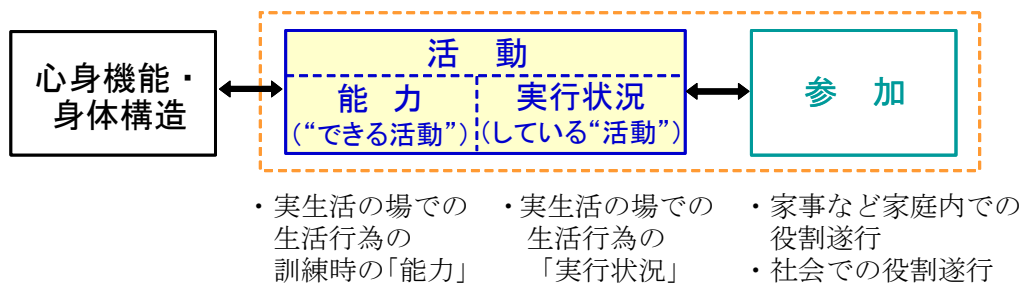


参加：仕事、家庭内役割、地域社会参加等  
 活動：歩行、家事、仕事などの生活行為  
 心身機能・構造：心と体のはたらき、体の部分等

健康状態：病気、ケガ、妊娠、高齢、ストレス等  
 環境因子：建物、福祉用具、介護者、社会制度等  
 個人因子：年齢、性、ライフスタイル、価値観等

矢印はこれらが互いに影響しあうことを示します

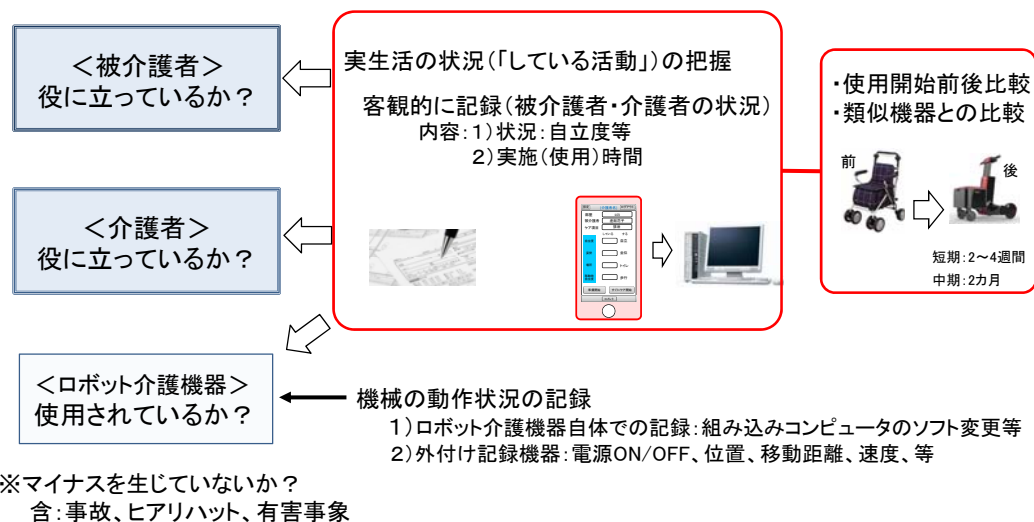
生活機能の3つのレベル（大川、2004）



## ロボット介護機器の効果安全検証－ 基本的考え方 －

目的(効果※とは?)

効果測定のポイント



## 効果・安全検証の進め方

<メリット・デメリット(短期・長期)、適応と禁忌、使用方法・留意点の明確化>

